

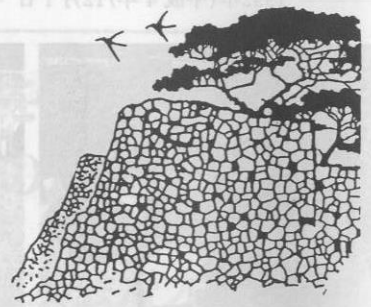
なまきじん

◆ 広報

12

1992
No.205

毎月1日発行



今帰仁村子ども会が結成十周年をむかえ グランドゴルフ大会を実施

今帰仁村の人口

平成4年10月31日現在



男 4,773(+2)

女 4,827(+8)



世帯数
3,105(+9)

村の人口
9,600(+10)

子ども達が、心身を鍛え社会生活を営む為に、基本的態度を身に付けることを目的として昭和五十七年に結成された今帰仁村子ども会が今年で十周年を向かえた。

十周年を記念した第一回グランドゴルフ大会が村民多数の参加のもと十一月十四日村運動公園ホッケー場で開かれた。

大会には、各字代表の男子二十一チーム女子二十一チームが参加。開会式で三輪茂穂会長は「子ども会が結成十年を向かえた事をみんなと一緒に喜びたい」とあいさつ。競技は、各ホールにホールインワンなど素晴らしいプレーが見られ子ども達は一喜一憂。

その結果、男子今泊B・女子は諸志が優勝を飾り、そのほか、綱引きなど多彩なプログラムで楽しんだ。参加者の島袋望さんは「楽しい一日でした。今後も実施してほしい」と喜びを語っていた。



強い絆で結ばれた大運動会

全員が一堂に会してスポーツを楽しむ、健康で幸せな家庭生活を培い、会員相互の親睦と会の発展を図ろうと、第14回北山郷友会(喜友名盛広会長)の大運動会が、十一月一

島の心を忘れないように 相互の親睦を図ろう

北山郷友会が大運動会

「親子二人三脚」「けつ庄測定リレー」「綱引き」「同期生リレー」「八百メートルリレー」や年代層など体力に応じて作成されたプログラム等二十一種目に熱戦が展開された。
又、郷里今帰仁からも大城助役をはじめ、議員、区長など大勢の住民が参加、同級生や同字の人達と親交を深めていた。

日午前十時より、那覇市小祿の金城小学校グラウンドで開催された。
大会には、朝早くから大勢の村出身者が詰めかけ、大会を盛り上げた。

開会式で喜友名盛広会長は「年に一度、此の運動会を通して、日頃の疎遠を確め合い、旧交を深めよう」とあいさつ。続いて、上間博安村長(大城勝助役代読)は「北山郷友会が、年々組織を強化され、活動の一環として盛大に大運動会を催していることは、会の飛躍的發展を物語るものがあります。本日の運動会の成果と、会の限らない発展を祈ります」と祝辞を述べた。
運動会は、幼児(五才以下)のかけっこで開幕。

みんなで参加しよう 第15回 新春ロードレース

恒例になりました新春のロードレースが1月10日(日)運動公園をスタート、ゴールに開催されます。村民のみならず正月後のダイエットの為に走ってみませんか。

- 日時 平成5年1月10日(日) 午前8時受付・9時開会式、10時スタート
- 場所 村運動公園ホッケー場
- 申し込み先 村体育協会事務局(内線24)
- 参加料 300円(保険料含む)
- 受付期限 平成4年12月21日・午後5時(参加料特参をお願いします)
- 種目

- (1)小学生 男女1KM(3~4年生) 男女2KM(5~6年生)
- (2)中学生 男子3KM・女子2KM
- (3)一般(高校生含む) 男子8.5KM 女子3KM
- (4)30代 5KM
- (5)40代 3KM
- (6)50代 3KM



山崎建設大臣に要請するメンバー

古宇利架橋来年度予算確保にむけて 関係省庁に要請

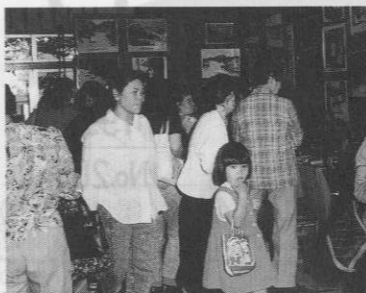
架橋建設促進協議会のメンバー

古宇利架橋建設促進協議会会長の上間博安村長は、古宇利重今帰仁漁協組合長、与那嶺勝J.A今帰仁村組合長、仲原孝夫今帰仁村商工会長、諸喜田幸福今帰仁村老人クラブ会長等と共に、十月十三日(土)十四日(日)、建設省、沖縄開発庁、県選出国会議員を訪ね、来年度の国庫補助事業として、古宇利架橋建設を新規採択するよう要請しました。

大臣は「古宇利架橋建設にむける今帰仁村民の熱意がひしひしと感じられ、建設省としても来年度の予算確保に向けて大いに応援します」と述べ、島民の長年の悲願が、一歩一歩現実へと向かっていきま



昔、今帰仁生活用具、写真展



すばらしい作品に足を止めて見入る



舞台発表には大勢の人々が詰め掛けた



字与那嶺区の松竹梅

中央公民館・村コミュニティセンターを会場に行なわれ、にぎわいを見せた。
文化祭は、多くの村民に作品発表と観賞の場を提供すると共に、芸術文化の振興とむら興しに寄与する目的で、毎年行なわれ、今年は小中高生・一般の書道・盆栽・生花・

写真・陶芸・民芸・茶道・農産加工品など、多数が展示され、村内外から訪れた人々は真剣なまなざしで作品を鑑賞していた。
また、生活道具コーナーでは、家族づれでにぎわいを見せ、昔なつかしい生活道具や昭和二十五年から昭和三十五



手作り遊具コーナー、保母会



美しい枝ぶりに見とれる



飛ぶように売れた紅イモ



何個出来たかな!給食展

年頃にかけての今帰仁の生活の様子など写真を見ながら自分たちが歩んだ歴史を振り返っていた。
舞台発表の部は、二日目の十一月一日午後二時より、コミュニティセンターホールで行なわれ、大正琴合奏、北山保育園児によるゆうぎ、空手保母の会による演劇、一色晴香日舞教室による日舞、大極拳、与那嶺区の舞踊(繁昌節・笠踊り・汀間当・加那ヨリ天川・かりゆし沖繩・松竹梅)などが披露され、会場を埋めつくした観客は、すばらしい

演技に酔いしれていた。
そのほか、商工会コーナーでは、今帰仁村内で製造されている製品の製造過程が、パネルに展示され、訪れた人々に好評を得た。
また、試食品コーナー(たつみや、玉城養蜂園、共栄社今帰仁酒造所が出演)も設けられ舌鼓を打っていた。
なお、文化祭に使用されている展示パネルとランドゴルフ及びバンドテニス用具は、(財)自治総合センターが行う平成四年度宝くじの助成を受けて購入しました。

今帰仁村文化祭にぎわい

生活文化のさらなる 充実発展をめざす

県内で県補助による初の葬斎場を建設

平成五年二月二十四日完成予定



安全祈願する関係者

県補助による県内初めての葬斎場建設工事の起工式が十月十六日に同敷地内で行なわれた。

安全祈願の後、池原収入役、工事関係者によって起工式が行なわれ、工事の安全と立派な葬斎場の完成を祈願した。起工式にあたり池原収入役は「葬斎場建設の起工式ができた事をうれしく思う。そして、新城組をはじめ業者のみ

なさんが一致団結して、すばらしい葬斎場を完成して下さるようお願いいたします」とあいさつ。

葬斎場は、総事業費七〇七六五千円（内訳・建築四九七四九千円、設備一三〇八千円、造成二九三五千円、委託設計、管理、五〇〇千円）建物、鉄筋コンクリート平屋造り、床面積は、二六〇平方メートルとなっている。

村長に手渡した。

受入れ式には、村役職員及び、社協職員など多数の関係者が参加した。

平敷「網の目キャラバン隊」副実行委員長あいさつの後、内閣総理大臣、国際連合代表のメッセージなどが読み上げられ、ひきつづきあいさつに立った上間博安村長は、「障害者の住みよい村づくり、そして、明るく住みよい環境づくりの為に、社会福祉協議会とタイアップ、地域福祉基金などを活用して積極的に推進していきたい」と述べた。

「国連・障害者の10年」キャラバン隊 今帰仁村を訪れる

一九八三年「完全参加と平等」―障害を持つ人も、持たない人も、共に生活しやすい社会づくり―の実現を目指す



受入れ式であいさつを述べる上間村長

てをテーマに始まった「国連・障害者の10年」の市町村網の目キャラバン隊が、十月二十七日午前、今帰仁村を訪れ、今後の障害者施策の要望書を

に校長先生の話が印象的でした。「石垣でおこった事件は石垣だけでおこるものではない。どの学校でもおこりえるものである。ここ兼次中学でも決しておこらないとは限らない。」というのです。



喜びいっぱい、仲宗根婦人会のみなさん

又、三輪仲宗根区長は、「緑化運動を通して、明るく住み良い字・仲宗根区を作っていくたい」と今後地域を挙げて取り組みたいと話した。

仲宗根婦人会、全沖縄美化コンクールで

県緑化推進委員長賞受賞

古里を緑と花でつつむ運動を推進



人)が見事沖縄県緑化推進委員長賞(優秀賞)を受賞し地域の話題となっている。仲宗根区は、八年前の公民館建設と同時に花壇を作り、婦人会を中心に各団体(婦人会、PTA、向上会、消防団、青年会、子ども会、老人会)にコーナーを設け、花や木の植付をし、丹念に手入れを重ねながら、周辺の清掃も続けてきた。

今では、各コーナーとも色とりどり四季の花が咲きみだれ、公民館を訪れる字民や道行く人の目を楽しませている。大城会長は「みんなのお陰で、すばらしい賞をもらう事が出来ました。特に緑化推進委員長賞を受賞した意義は大である。これからも地域運動を通して、美化・緑化に努めていきたい」と受賞の喜びを語っていた。

人と人との関わり

島袋 美智 (兼次中三年)



皆さん、皆さんは自分のまわりの人達を大切にしていますか。私は今、家族、学校の友達、部の仲間とたくさんの人達の中で生活しています。

人間は一人では生きられない動物です。だからこそ、私たちは人と人との関係について悩むのかもしれない。母がよくこんな話をしてくれま

す。「職場で一番大変なのは人間関係だよ。美智は友達を大切にしているかい。勉強も大事だけど、人に思いやりをもつて接することも大切な勉強だよ。」「はいはい、分かっています。友達と仲良くやっています。」

母の話に私はいつもそういうふうに簡単にこたえ、人と人の関わりについて深く考えたことはありませんでした。しかし、ある事がきっかけで、改めて人と人との関係に

ついて考えさせられたことがありました。ある日、何気なくテレビのニュースを見てみると、突然ショッキングなことが報道されました。その内容は、ほとんど学校にも来ないような中学生の不良グループが一人のまじめな正義感の強い生徒に生活態度について忠告され、怒った不良グループの五、六人が暴力を加えて死亡させたというものでした。また、その事件が私の住んでいる県内の石垣市でおこったということに、びっくりしました。私は、中学生のいじめで一人を殺すという恐ろしいことがあるんだなあ、真剣に考えさせられました。母もそのニュースを見て、「こんなことがおこるなんて怖いね。」と言っていました。

次の日、学校へ行くと、友達もこのニュースのことについて、私と同じようなことを聞いていました。先生からもこのことについていろんな話がありました。その中でも特

に校長先生の話が印象的でした。「石垣でおこった事件は石垣だけでおこるものではない。どの学校でもおこりえるものである。ここ兼次中学でも決しておこらないとは限らない。」というのです。

私の学校でも恐ろしい事がおこる可能性があるという事です。よくよく考えてみると、いじめは私達の学校でもないとはいいきれません。特に多いのが、下級生へのいじめです。自分が何かでイライラすることがあれば、すぐ下級生にあたりちらしたり、少しでも悪く目立つことがあれば、自分のことはたなにあげて、注意だけでなく、なぐつたりしてしまいます。そんな事をする人も悪いのですが、そのいじめを受ける人にも少なからず問題があると思います。いじめめる人は先生や友達がいくら注意しても、「自分も一年や二年のときはこんなめにあったんだ。やったらやり返すだけだ。」と自分のやっている行動も正当化してし

まいなかなか改善されないでいます。また、いじめを受ける人は、自分の意志が弱いのだと思います。いやなものはいやだとはっきり言わなければ、何度となくいじめを受けると思います。

「いじめ」という言葉で思いつくのは去年教頭先生が話されたことです。教頭先生は戦争で父を失い、母親一人の手で育てられたそうですが、その母親も再婚し、教頭先生とお姉さんは親戚の家で育てられたそうです。その時、小学の四年生だったそうです。両親がいなく、どんなに肩身のせまい思いをしたことでしょうか。たくさん大人のから、いろいろないじめを受けるさうです。その時教頭先生は、「大人になったら絶対、あんな大人にはならないぞ。思いやりのあるやさしい人間になろう」と決心したというのです。傷つけられた経験を他人を傷つける人間にはなるまいという教頭先生のやさしさを感じ、今でも思い出すと胸があつくなります。

やさしい人、おこりんぼうの人、すばやい人、頭のいい人、いろいろな人がいます。しかし、どんな人にも長所と

短所の両方を持ち合わせています。それをトータルにとらえ、認め合い尊重しあうことが、仲間を大切にすることにつながるのではないのでしょうか。

人は人の中でしか生きられない。人間の世界は動物の弱肉強食の世界とはちがうのです。強いものが弱いものをまかすのではなく、弱い者、おとつている者といわれている人達の中から良さを見つけ出し、受け入れていく事が今、大切なのだと思います。

『点検を重ねて築く火災ゼロ』

火災と救急は119番

本部町今帰仁村消防組合消防本部

元J・フライ級チャンピオン 具志堅用高氏を招き講演会を実施

今帰仁中 PTA

ボクシングの元ジュニアフライ級チャンピオンの具志堅用高氏を招いた講演会が(今帰仁中PTA主催)十月二十九日今帰仁中学校で開かれ、生徒、父兄、及関係者多数が具志堅氏の語りかけるような口調の講演に聞き入っていた。



語りかける口調で講演、具志堅用高さん

あると力強く語り、やれば出来るという心を植え付ける事が大事であることを強調した。また、父母にむけて、親子のふれあいを大切に、ほめてあげる事、子どもに何事にもフアイトでいどむ気持をもたせる事の大切さを説いた。

玉城今帰仁中学校長は「遠路はるばる東京より今帰仁中の為にありがとうございます。具志堅さんの講演の中からは参加者一人一人が感じ得たものは大きいと思う。それを将来に向けて活用してほしい」とお礼の言葉を述べた。

第29回 国頭郡陸上競技大会 健闘及ばず6位に終る

参加して開催された。当日は、涼しいスポーツ日和に恵まれ、一般男子十八種目、女子十三種目、壮年十五種目に熱戦が展開され、本村からも男子二十七名、女子十名が出場。その結果、一般男子四位、女子六位、壮年八位、総合六位の成績をおさめた。今帰仁村の三位までの入賞者は次のとおり。



女子100M決勝、トップでゴール宮里選手

男子) ○千六百MR 三位 (男子) ○宮里優子 (百M 一位・ヤリ投 一位) ○大城一枝 (走り幅跳 一位) ○仲宗根弘美 (円盤投 三位) ○年齢別四百R 三位 (女子) 十一月二十一日、二十二日に

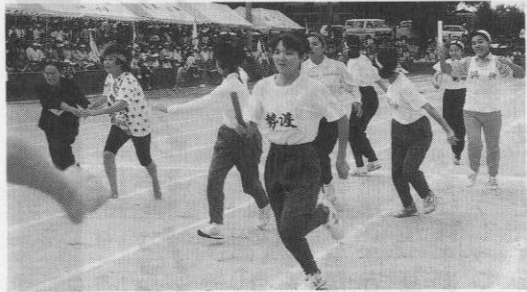
【寄付】

社会福祉協議会へ ○長浜勝淳さん(字上運天 九六四) から父朝康さんの香典返しとして五万円。 ○与那嶺繁正さん(字渡喜 仁一三二) から母ナベさんの香典返しとして五万円 ご芳志ありがとうございます。

老人・婦人パワーを発揮 さわやかな汗を流す

第18回 老人・婦人スポーツ大会

さわやかな秋空の下、第18回老人・婦人スポーツ大会(村老人会・村婦人会・主催)が十月十八日、村民多数が参加する中、村営グラウンドで開催された。大会は、午前九時より、古宇利チームを先頭に入場。諸喜田幸福大会長は、「体力の増進を計り、明るい村づくりの為に頑張ろう」とあいさつ、つづいて来賓として上間博安村長は、「すばらしい天気のもと運動場いっぱい老人・婦人パワーを発揮し、立派な運動会になりますよう



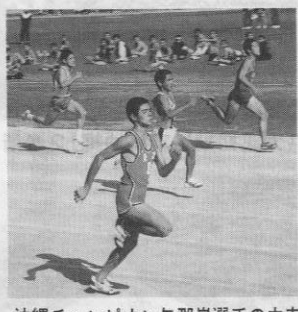
婦人会400MR。先頭は勢・渡?

に」と激励。松本新一郎さんと、嘉陽律子さんの力強い選手宣誓で競技が開始された。各字のおばあちゃん対小学生による玉入競争、ゆうぎ、婦人会による百M競争、大球転がし、三代リレー、職域リレーなど二十種目の競技に参加者はさわやかな汗を流した。また、各字対抗の小中学生リレーでは、抜きつ抜かれつの激戦が続き会場からさかんに声援が送られていた。〔寄付者御芳名ご協力あり とうございました〕

- 一、J A今帰仁村
- 一、琉球銀行今帰仁支店
- 一、今帰仁郵便局

第19回 国頭地区中学校陸上競技大会

男子・今中二位、兼中が七位 県大会・与那嶺透君・山城大樹君が優勝



沖縄チャンピオンと那嶺選手の力走

第19回国頭地区陸上競技大会が十月十七日名護市営陸上競技場で開催され、国頭地区内の中学校三十四校が参加。村内の各中学校からも多数の選手が出場して、トラックフィールドに技を競い合った。その結果、学校対抗得点で今帰仁中男子が二位、兼次中七位、女子は、今帰仁中が八位と健闘した。一位は次のとおりです。〔共通男子〕 ○興那嶺透(兼次中、百M

○山城大樹(今帰仁中、千五百M 四分四十三秒七) ○座間味篤(今帰仁中、走り幅 五五五三三) なお、十一月八日石垣市中央運動公園で行なわれた県中学校大学で与那嶺透君が共通百M、二百M、山城大樹君が一年千五百Mで優勝。共通砲丸投で二位に入賞しました。おめでとうございます。

各種団体親善ソフトボール

第15回

随所に好プレー 珍プレー見せる

今帰仁村の各種団体相互の親善交流並びに、健康増進を図ろうと、第15回今帰仁村各種団体親善ソフトボール大会が十一月十三日午前九時より

村総合運動公園サブグラウンドで、九チーム(農協、北部製糖、商工会、区長会、選管、農業委員会、教育委員会、議会、役場)が参加して行なわれた。大会は、秋空の絶好のスポーツ日和に恵まれ、随所に好プレー、珍プレーが見られ、白熱したゲームが展開された。決勝戦は、試合前の予想通り、初優勝を狙う農協チームと、優勝候補本命の北糖チームの対戦となったが、好投手玉城投手を要する農協が、投・打に勝利初優勝を飾った。初優勝の大城辰夫監督は、



初優勝のJ A今帰仁村チーム

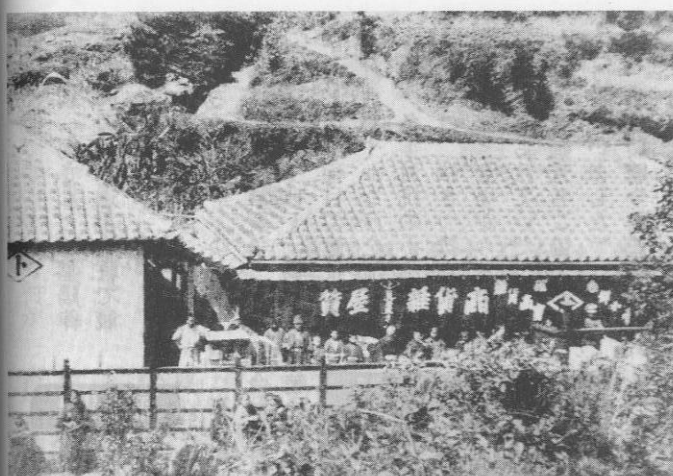
「毎年優勝候補の本命にありながら、下馬評のプレッシャーで優勝出来なかった、今回は、チーム全員が一丸となつたお陰で優勝できて、うれし」と喜びを語っていた。

かつて賑いをみせた湧川のマチ

今帰仁村でマチの景観をなしているのは仲宗根のみである。仲宗根のマチは、明治の三十年代になって、寒水から現在地にマチらしい景観をつくりだしていった。その頃、仲宗根だけでなく湧川のカーソー(川竿)の下流域にもちよつとしたマチらしい賑いを見せた時代があった。二枚の写真は、大正八年に発行された『沖繩県写真真帖』(「望郷沖繩」第二巻)に所収された今帰仁村字湧川のカーソー下流域にあった二軒の商店の写真である。

温氏の店が立ち、向かい合いに浦崎唯寛商店があった。また下我部の仲松弥武、嘉陽宗義の三氏による仲嘉商店もあつた。その他、肉屋、豆腐屋、そば屋、はては料亭までが軒を並べて街をつくつていた。『湧川誌』(二七頁)と説明している。

一枚目は、真栄城商店で赤



▲湧川にあった真栄城商店(大正初期)「望郷沖繩」2巻所収



▲湧川にあった我謝商店(大正初期)「望郷沖繩」2巻所収

瓦屋根のしつかりした店がまをなし、「質屋」や「雑貨商」などと書かれたのれんがさがり、その前に十人余りの人たちが立っている。写真撮影があるので家族や店員やお客などが集まり、一列に並んだのであろう。隣の「ト」のマークのついた建物は倉庫だろうか。垣根の外にも人の姿

がみえ、近所の人たちの姿だろうか。そこに見える人たちは着物に帯を結んだ服装である。店の品物までは見えないが、のれんに書かれた質屋や雑貨商からすると、日用雑貨や質流れなどの品物が並べられていたのであろう。後方には、ムラの人たちの茅葺き屋根の家も見える。

二枚目の写真は、我謝商店で、瓦屋根の二階建ての建物である。我謝商店は真栄城商店の隣にあつたという。写真の右側に見える屋根は真栄城商店の「ト」のマークのある

建物とみられる。後方の山手は、ほぼ頂上付近まで畑として使われ、当時の土地利用がしれる。

湧川のマチは、カーソー下流域だけでなく隣接する我部井の方にもあつた。「隣の川竿と共に、渡嘉敷商店を中心に理髪屋あり豆腐屋あり、はては旅館、料亭なども立ち並び盛況を呈していた」(『湧川誌』二九頁)。湧川のマチを賑わしたのは、伊豆味や呉我山や天底、それに屋我地から来たお客であつたという。商店に並べられた商品について写真から読み取れることはできないが、当時の新聞広告(大正六年)をみると、文具小間物、石鹼化粧品、呉服、反物、米穀、味噌、醤油、陶器、石油、素麺などの品物を扱っていることがわかる。

湧川のマチは、いつまでも繁栄しつづけることはできなかった。昭和初期になると衰えをみせ、マチとしての賑いは失つていった。そこでの商売が成り立たなくなり店を引き揚げ、今では二、三の店があるのみで、当時の面影はほとんど消えてしまっている。

仲原 弘哲
(歴史資料館準備室)

平成3年度村県民税・固定資産税 軽自動車税三税成績表

字 名	調定額	納付額	未収額	納付率
今 泊	9,032,400	8,066,000	966,400	89.3
兼 次	3,092,700	3,092,700	0	100
諸 志	3,373,400	3,162,900	210,500	93.8
与 那 嶺	3,934,800	3,934,800	0	100
仲 尾 次	4,279,000	4,152,300	126,700	97.0
崎 山	3,391,400	3,391,400	0	100
平 敷	4,810,500	4,574,600	235,900	95.1
越 地	4,581,400	4,581,400	0	100
謝 名	5,906,600	5,855,400	51,200	99.1
仲 宗 根	22,910,900	22,727,600	183,300	99.2
玉 城	6,507,300	6,507,300	0	100
呉 我 山	1,404,700	1,404,700	0	100
湧 川	9,616,600	9,138,000	478,600	95.0
天 底	10,943,500	10,711,900	231,600	97.9
勢 理 客	2,052,500	2,052,500	0	100
渡 喜 仁	3,597,400	3,597,400	0	100
上 運 天	3,549,100	3,549,100	0	100
運 天	21,250,100	21,250,100	0	100
古 宇 利	4,075,900	3,942,200	133,700	96.7
小 計	128,310,200	125,692,300	2,617,900	98.0



納税表彰式十七字を表彰 納税率100%が10字も

税の作文・標語コンクールの優秀賞十五人も表彰



主催者あいさつする池原収入役

十一月五日午後三時半から平成四年度納税表彰式が中央公民館で行われ、区長、議員、金城名護税務署長、土地名護県税事務所長をはじめ関係者多数が出席しました。

今回表彰を受けたのは、平成三年度の村県民税、固定資産税、軽自動車税の三税合計額の納付率が九五%以上の字で去年より一字多い十七字が受賞しました。納税率100%が兼次、与那嶺、崎山、越地、

十一月五日午後三時半から平成四年度納税表彰式が中央公民館で行われ、区長、議員、金城名護税務署長、土地名護県税事務所長をはじめ関係者多数が出席しました。

今回表彰を受けたのは、平成三年度の村県民税、固定資産税、軽自動車税の三税合計額の納付率が九五%以上の字で去年より一字多い十七字が受賞しました。納税率100%が兼次、与那嶺、崎山、越地、

玉城、呉我山、勢理客、渡喜仁、運天、上運天の十字で去年より二字増えています。

九五%以上は、仲尾次、平敷、謝名、仲宗根、湧川、天底、古宇利の七字でした。

このように村民の納税意識は年々高まっています。

各字の納税表彰に引き続き村民の納税思想の高揚を図り、

税の作文・標語コンクールを実施

中学生・高校生の部

- 納税で明るい未来の村づくり 大城里美(兼次中三年)
- 納税で支える豊かな今帰仁村 内間奈美江(兼次中三年)
- 納めよう一人の税がみんなを支える 内間直哉(兼次中三年)
- 納税で活気に満ちた今帰仁村 玉城 靖(兼次中三年)
- 未来に花咲くみんなの納税 中村あや(兼次中三年)
- 一般の部
- 納税は国の礎え村の繁栄 運天美矢子(仲宗根)
- 納税で明日を築き広がる幸せ 仲本光秀(今泊)
- 納税で示そう村の底力 運天政孔(仲宗根)

“地域でささえ合う明るいお正月”

歳末助けあい運動

平成4年12月1日~12月31日

今帰仁村社会福祉協議会

小学生の部

作文の部優秀賞

- 「税についての」 花城ありさ(今帰仁小六年)
- 「くらしの中の税」 具志友香(北山高一年)
- 「税金と住みよい村」 大城知里(北山高一年)
- 「くらしの中の税」 仲宗根正貴(北山高一年)
- 「税と私たちの暮らし」 仲程彩乃(北山高一年)
- 「わたし達の暮らしと税」 津山和枝(北山高一年)
- 「税と豊かな生活」 大城龍吾(北山高一年)

※標語は、納税の啓発を図るため、立看板、納付通知書等に印刷し、村民に紹介する予定です。

今帰仁村童話・お話・意見発表大会

八名を地区代表に派遣

平成四年度の今帰仁村PTA連絡協議会主催による「童話、お話、意見発表会」が、十月二十二日、村内三校で行なわれた。

大会は、村内の学校及びPTAの連絡を密にし、児童、

生徒の人間形成を目指し、青少年の健全育成を図る目的で毎年行なわれるもので、今年大会には、村内の小学校低学年十名、小学校高学年十名、中学校八名が出席し熱弁を振った。

天底小学校で行なわれた低学年の部(童話)では、村内各学校より選抜された児童が健康的で感動的な童話を披露、会場を埋めた多数の聴衆から大きな拍手が送られた。審査に当たった先生を代表

して、比嘉孝子先生は、「話の内容に心をこめて発表していた。そして発音や動作がはっきりしめされ、大変良かった。話す時に強い言葉、弱い言葉に工夫を」と講評した。入賞者は次の通りです。

小学校低学年(一年〜三年)
渡久地慶直君(今帰仁小)
謝花あきのさん(天底小)
小学校高学年(四年〜六年)
長浜庄作君(今帰仁小)
山城由莉さん(湧川小)
中学校
嘉陽崇君(湧川中)
兼次由美さん(古宇利中)



表情豊かに堂々と発表

特別養護老人ホーム「乙羽園」開園5周年

村内外より多数が出席盛大に祝う

特別老人ホーム「乙羽園」の開園五周年を記念した式典と祝賀会が十月三十一日、午後二時より同園で行なわれ関係者、及び入園者多数が出席し



あいさつを述べる我喜屋理事長

式典で我喜屋理事長は「昭和六十二年に開園した当園は、ボランティアなどの心あたたまるご支援、ご指導を受けながら大過なく五年を過ごしましたのは、地域の皆様のおかげです。今後も施設は、今何が求められ、何をすべきかを真

剣に考え業務に邁進していきます」とあいさつ。

つづいて来賓として、上間博安今帰仁村長は「開園、五周年おめでとうございます。乙羽園が今日を節目として在宅福祉などさらに開かれた施設として地域にこたえて下さい。そして、乙羽園がますます拡充され明るく楽しい施設になりますように」とお祝いの言葉を述べた。

この後、比嘉名護市長、瀬長県福祉協議会長が祝辞。式典終了後、祝賀会が行なわれ、乙女椿の「かぎやで風」「エイサー」「めでたい節」「沖繩空手太鼓」など、多彩なプログラムで五周年を祝った。

村民のみなさまへ

平成5年1月1日より戸籍手数料が改定されます。

申請内容	新手数料額	旧手数料額
①戸籍の謄抄本	1通 400円	300円
②除籍の謄抄本	1通 700円	500円
③戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 300円	200円
④除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 400円	300円
⑤届出・申請の受理又は届出その他の書類の記載事項の証明書	1通 300円	200円
⑥上質紙を用いた受理証明書(婚姻・離婚・養子縁組・養子縁組又は認知の届出)	1通 1,300円	1,000円
⑦届書その他の書類の閲覧	書類1件 300円	200円

しめやかに平和祈願祭

恒久の平和を希求

戦争による惨過が再び起こることがないよう。平成四年度今帰仁村平和祈願祭が十月二十二日午後二時より慰霊塔前でしめやかに執り行われ、大城助役、議長、遺族をはじめ、議員、区長、関係者多数が出席した。

祈願祭は、一分間の黙とうの後、上間博安村長(大城助役代読)は「戦争は長年築き

上げた財産と何よりも尊い生命を失わしめる人災であり、今こそ、私達はあのいまわしい悲惨な戦争を問いなおし恒久平和を村政の指針として、村づくりに努めます」と述べ、つづいて村遺族会会長の与那嶺善太郎氏(上間吉夫氏代読)も「恐ろしい戦争を二度としてはならない、この教訓をよくかみしめ世界平和実現のため努力すること

めい福を祈る参列者のみなさん

を堅くお誓い申し上げます」と式辞を述べた。

そして、山城正村議会議長、座喜味和則県遺族連合会長の追悼のことばのあと遺族や出席者が焼香し、み霊を慰めた。

第2回 今帰仁村健康まつり

活力とやすらぎのある文化村をめざして!

物があふれ便利で快適な暮らしも健やかな体があるのことで。

毎日の健康に留意していますか。満ちたりた明日のために楽しみながら健康を考える集いに参加してみませんか。

1. 日時 12月12日〜13日
2. 場所 村コミセン・中央公民館
3. 催し (12日・午前10時より午後5時)

- ★ウォーキング
- ★健康相談
- ★歯科相談
- ★無料歯科検診
- ★ヘルシー料理試食コーナー
- ★ビデオコーナー
- ★各種パネル展示 (13日、午前9時より午後4時)
- ★人形劇
- ★子ども映画会
- ★健康相談
- ★歯科相談
- ★栄養相談
- ★ヘルシー料理試食コーナー
- ★記念講演「仲地昌京」RBCニュースキャスター
- ★輪投げ大会

「歩け歩け大会」

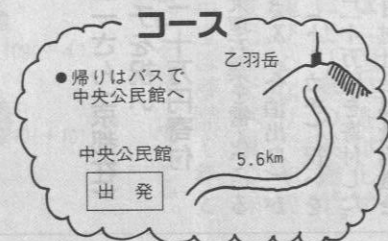
どなたでも参加できます。

歩くことを通して、自然とのふれあい、お互いの交流を図り村民の健康の保持増進、体力の向上を図ろうと「歩け歩け大会」を計画しました。

中央公民館から乙羽岳まで(5.6キロ)の道程を家族、友人で歩いて見ませんか。村民多数の参加を呼びかけます。

1. 日時 12月12日(土)
午前10時中央公民館出発
2. コース 中央公民館〜マッチャク玉城林道〜乙羽岳
3. 服装 軽装、運動ぐつ
4. 雨天の場合中止

コース



第8回 今帰仁村少年剣道選手権大会

12月19日

村民カレンダー



12月/師走

1992年

12/1 火	○歳末たすけあい運動(1日~31日) ○幼児ことばの教室・テイスサービス(9:00~17:00コミセン) ○手話サークル(19:30~21:00コミセン)
2 水	○ツペリクリン検査(14:00~15:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
3 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
4 金	○BCG予防接種(14:00~15:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
5 土	○インフルエンザ予防接種(14:00~15:00コミセン) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
6 日	
7 月	○人権相談(13:00~16:00コミセン) ○幼児ことばの教室・テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
8 火	○1歳6ヶ月検診(13:00~14:00コミセン) ○家庭教育学級(民謡教室)(14:00~古小・古宇利サブセンター) ○手話サークル(19:30~21:00コミセン)
9 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
10 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
11 金	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
12 土	○健康まつり(歩け歩け大会、健康相談、無料歯科相談など)(中央公民館、コミセン) ○家庭教育学級(健康講演)(2:00~4:00湧小、天小、今小、中央公民館講堂) ○閉庁
13 日	○健康まつり(人形劇、映画、各健康相談、ヘルシー料理、記念講演「仲地昌京」RBCキャスター(中央公民館、コミセン)
14 月	○3歳児健診(13:00~14:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
15 火	○手話サークル(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
16 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)

17 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
18 金	○DPT予防接種(13:00~14:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
19 土	○第8回今帰仁村少年剣道選手権大会 ○沖縄県ホッケー協会10周年記念祝賀会(18:00~梯梧荘) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
20 日	
21 月	○冬至 ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
22 火	○老人大学終了式(14:00~コミセン) ○手話サークル(19:30~21:00コミセン) ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
23 水	○天皇誕生日
24 木	○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
25 金	○酒田市少年の翼来村 ○クリスマス ○幼児ことばの教室、テイスサービス(9:00~17:00コミセン)
26 土	○酒田市少年の翼 ○家庭教育学級(親子もちつき大会)(14:00~兼小、中央公民館) ○閉庁
27 日	○酒田市少年の翼
28 月	○御用納め
29 火	○役場年末休日
30 水	○役場年末休日
31 木	○大晦日 ○役場年末休日
1/1 金	○元旦 ○役場年始休日



新城さんより松田会長へ手渡される

が手渡された。
 ■松田幸福社会福祉協議会長は「いつも多額の寄付をいただき感謝しています。これからも体につけて元気で頑張ってください。志を大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べた。

■京都で大理石業を営んでいる玉城仙一さん(今泊出身)が八十八歳(トーカーチ)祝いを記念して二十万円を寄付した。
 ■十月五日村社会福祉協議会を訪れた弟の新城銀蔵さんより松田幸福社協会長に寄付金が手渡された。

編集後記 情報コーナー



玉城仙一さん(京都在)
トーカーチを祝い
社協に二十万円寄付